令和7年度学校経営方針【概要版】

国や都の動向

府中市教育委員会教育目標

1 学校の教育目標

児童一人一人のもてる力を伸ばし、個性豊かに世界に活躍する"府中っ子"を育てるために、次の 目標の達成に努める。

○明るく健康な子ども

- 仲よく助けあう子ども すすんで学習する子ども

二中学区の目指す児童像

児童の実態

教職員の実態

保護者・地域の実態

2 目指す学校像

自分で考え行動する機会を重視し、一人一人を大切にする学校

- ・人とのかかわりを大切にして、積極的に学ぶ児童
- ・相互に協力し合い、キャリアアップする教員
- ・保護者・地域と協力し合う学校

3 中期的目標と今年度の重点

目標1

児童の心に寄り添った指導の充実

- ●いじめの未然防止、早期発見、早期解決、解消後の見守り。軽微ないじめを見逃さない教師の意識
- ●不登校傾向の児童への早期対応、不登校児童への多様なアプローチと学びの保障
- ●子どもの「困り感」に寄り添う特別支援教育
- ●「あいさつ運動」などによる学校風土の醸成と<mark>特別活動を中心とした</mark>自治のできる児童の育成
- ●体験活動やゲストティーチャー、地域の自然等を通した感性の醸成

目標2

学ぶ意欲の向上と個に応じた学びの充実

- ●子ども自身が学び方を身に付け、自ら学ぶ授業の日常化<mark>(単元内自由進度学習の継続)</mark>
- ●指導方法の日常的な見直しによる、基礎的な学力の確実な定着
- ●教え導く授業から、タブレット端末の活用や子ども自らが学ぶ授業へと転換する教員の指導力

目標3

地域・保護者との信頼関係の構築

- ●保護者・地域との協働、スクールコミュニティ協議会との連携による教育活動の充実
- ●地域の保育園、幼稚園、小学校、中学校との連携し、地域で子どもを育成

目標4

働き方改革の推進・全ての教育活動の基となる、教師力の向上

- ●PDCAを待たない、ウーダループの発想によるスピード感のある校務改善
- ●教員による地域行事への協力と、それによる地域人材や教材の効率的・効果的な活用
- ●ライフスタイルに合った働き方とキャリアアップ(指導力のアップ、キャリアのステップアップ)